

2020年2月7日

取引先各位

大口電子株式会社
貴金属リサイクル課長

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、“金および銀製錬における紛争鉱物に関する方針”を設定し、それに基づいて行動しております。その一環としまして、平素貴社より購入している含金銀原料について、以下の質問についてご回答を頂きたいようお願い申し上げます。ご回答にあたり、ご不明の点がございましたら弊社担当者までご照会ください。なお、誠に勝手ながら回答期限を2020年2月28日とさせて頂きたく、あらかじめご了承願います。

敬具

記

I. ご質問

1. 貴社の体制について

(1) 本社所在地

.....

(2) 代表電話番号

.....

(3) 従業員数

..... 名・グループ従業員 名

(4) 設立日・設立国

.....

(5) 企業グループの会社数

..... 社

(6) 業種・主たる事業

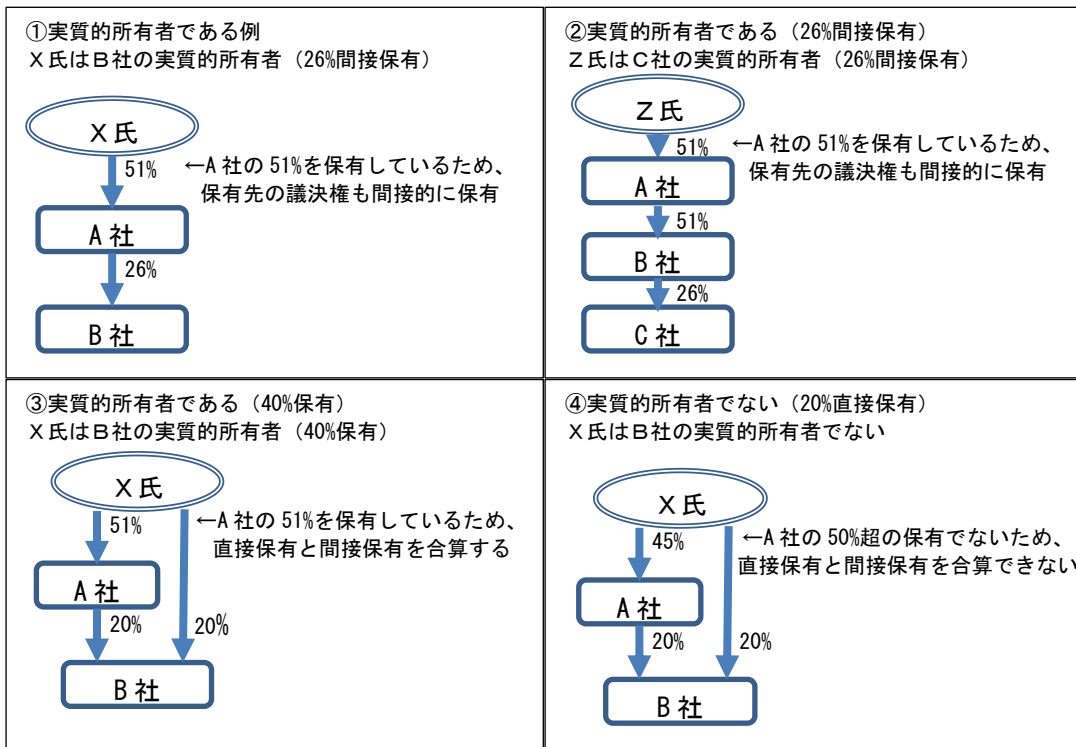
.....

(7) マネジメントの構成（書面の添付でも結構です）

構成		氏名	役職	国籍	生年月日
a. 取締役	1				
	2				
	3				
b. 経営執行役	1				
	2				
	3				

(8) 貴社もしくは親会社が上場企業でない場合、実質的所有者（注）を記入してください。（別紙、書面の添付でも結構です）

（注）実質的所有者は、貴社の25%超の議決権を保有する個人株主、または以下のケースのうち、例1例3のX氏、例2のZ氏に該当する個人（上場企業を除く）



最終的な実質的所有者（25%以上 - 個人のみ）				
所有比率（%）	氏名	住所	国籍	生年月日

(9) 貴社が認識されている範囲で上流のサプライヤーあるいはその実質的所有者が公的要人（注）に該当しますか。

A. はい（名前を下記にご記入ください）

B. いいえ

C. 不明

（注）公的要人または重要な公的機能を委ねられている個人（国家または政府代表、上位の政治家、政府・司法または軍の高官、国営企業の上級役員、有力政党の役員またはそのような人物と密接な関係にある個人）

(10) 貴社の実質的所有者は公的要人に該当しますか。

A. はい

B. いいえ

C. 不明

(11) 貴社または貴社が認識されている範囲でさらに上流のサプライヤーが、武器、賭博、カジノ、骨董・美術、ダイヤモンド商、カルト団体、カルト団体幹部等の高リスク事業活動に携わっている。

A. はい（内容を下記にご記入ください）

 B. いいえ

(12) 財務情報（別紙、書面の添付でも結構です。あわせて、最新の年次報告書の写しをご提出ください）

	通貨	直前決算期	前年
a. 資本金			
b. 純資産合計			
c. 総資産			
d. 売上			
e. 当期純利益			

(13) 貴社は、貴金属の輸入にあたり、法定の許認可を保有していますか。

A. はい

B. いいえ（必要な許認可を有していない）

C. 該当無し（貴金属の輸入取引を行っていない）

(14) 貴社は、次の製造設備を保有していますか。

①金属の製錬/精製設備

A. はい

B. いいえ

②宝飾品製造

A. はい

B. いいえ

③その他製品の製造設備

A. はい

B. いいえ

2. 貴社の諸方針について

(1) 責任ある貴金属のサプライチェーンポリシー

①貴社には、「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのための OECD デューデリジェンスガイダンス」

(<https://mneguidelines.oecd.org/mining.htm>)の附属書 II に示されている基準にあわせた、紛争地域および高リスク地域からの金銀のサプライチェーンの方針がありますか。

- A. OECD の基準に合わせた方針がある。
 B. OECD の基準に合わせたものではないが、方針はある。
 C. 方針はない

②貴社には、購入した貴金属が、紛争に係る資金調達に係らないことを確実にするためのリスク対応手続がありますか。社内規程があれば名称を記入してください。

- A. はい 規定名 _____
 B. いいえ

③貴社は、以下の取り決めのいずれかを順守していますか。

- A. LBMA Responsible Gold Guidance
 B. LBMA Responsible Silver Guidance
 C. RJC Chain of Custody Standard
 D. WGC Conflict Free Gold Standard
 E. Responsible Minerals Assurance Process (RMAP)
 [以前の Conflict Free Smelter (CFS) Program]
 その他 (_____)

(2) アンチマネーロンダリング (Anti-Money Laundering : AML) -金融テロリズム対策 (Combating the Financing of Terrorism : CFT)

①貴社はアンチマネーロンダリング-金融テロリズム対策 (以下、AML-CFT) のための方針がありますか。

はいの場合には、方針・実施状況をご回答ください。

いいえの場合には、(3) に進んでください。

- A. はい
.....
 B. いいえ

②貴社は、AML-CFT の教育訓練を従業員に実施していますか。

- A. はい B. いいえ

③貴社には、AML-CFT 問題（デューデリジェンス、AML ポリシー、社内研修）の責任者（コンプライアンスオフィサー）が設置されていますか。

A. はい B. いいえ

④貴社は、独立した機関または政府機関による AML-CFT 監査を受けていますか。

A. はい 最近の AML-CFT 監査受審日 _____
 B. いいえ

(3) 贈収賄ポリシー

①貴社には、贈収賄防止方針あるいは社内規程がありますか。

A. はい B. いいえ

②貴社あるいは上級管理職が、贈収賄防止法または規制に違反して、国内外で告訴されたことがありますか。

A. はい B. いいえ

3. デューデリジェンスについて

(1) 貴社は、紛争地域及び高リスク地域由来の鉱物かどうかのデューデリジェンスを実施していますか。または実施する予定がありますか。

- A. 実施している
- B. 実施する予定がある
- C. 実施しておらず、実施する予定もない

ご回答がC. の場合には、4. 調達のお取引についてに進んでください。

(2) 貴社は、貴金属の調達にあたり、各サプライヤーからどのような情報を収集していますか。

相手方が法人の場合	YES	NO	相手方が個人の場合	YES	NO
会社名			氏名		
所在地			住所		
設立日			生年月日		
設立国			国籍		
商業登記簿または同等の文書			IDカード/パスポートの写し		
実質的所有者			実質的所有者		
貴金属の供給源			貴金属の供給源		
主な事業と財務情報の説明			個人の概況(事業家・資産家・他)		

(3) 貴社は、各貴金属サプライヤーのリスクを、「低 中 高」など区分を設けて評価していますか。

- A. はい
- B. いいえ

(4) 貴社は、各貴金属サプライヤー及び実質的所有者が、公的要人、資産凍結対象者、マネーロンダラー、または反社会的勢力に該当するものであるかどうかを確認していますか。

- A. はい
- B. いいえ

(5) 貴社は、各貴金属サプライヤーのAML-CFTの対応状況を確認していますか。

- A. はい
- B. いいえ

(6) 貴金属の調達先には、採掘あるいは製造工程中に水銀を使用していることがあります。そのような調達がある場合、環境と健康、安全に悪影響があることから、水銀の使用制限を指導していますか。

- A. 採掘や工程に水銀を使用している調達先があり、その使用方法を指導している。
- B. 調達先が、採掘や工程に水銀を使用していることを認識しているが、特別使用について指導していない。
- C. 調達先が水銀を使用していることを認識していない。

②平均を大きく超えた高額の個人との取引があった場合、それを特定する何らかの
手続きがありますか。

A. はい B. いいえ C. 不明

③貴社は、個人が少量の貴金属を何回も売り込みに来ることを確認していますか。

A. はい B. いいえ C. 不明

(3) 法人からの貴金属原料の調達

①どのような種類の貴金属を調達していますか。

A. Bullion B. Grains C. 半製品 D. 工業用製品

E. その他 (_____)

②貴社は、どの国で貴金属品を収集・調達していますか。

国名 _____

③どのような会社から貴金属品を入手していますか。

A. リファイナー B. 貴金属ディーラー C. 銀行 D. 工業会社

E. その他 (_____)

5. コメント / 追加情報 (参照する質問を示してください):

.....
.....
.....
.....
.....

以上

上記の情報は、執筆の時点で真実であり、正確であることを宣言します。
重要な変更があれば、直ちにお知らせすることとします。

貴社捺印・署名欄	記入日:	年	月	日

II. 担当者詳細

部署・担当者:

貴金属リサイクル課 営業グループ

Tel: 0995-22-5299

Fax: 0995-22-9621

E-Mail: conflict.materials.oerc@smm-g.com

III. 金および銀製錬における紛争鉱物に関する方針 URL

<http://www.ohkuchielectronics.co.jp/file/metal-policy.pdf>